

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月24日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東  
 コード番号 4556 URL http://www.kainos.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地史朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月3日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,512	△3.4	559	△0.5	561	△2.9	384	△2.4
2019年3月期第3四半期	3,635	10.3	562	40.2	578	37.2	394	44.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	94.23	—
2019年3月期第3四半期	98.96	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,861	4,397	64.1
2019年3月期	5,858	3,635	62.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,397百万円 2019年3月期 3,635百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	7.0	650	11.8	650	8.9	450	16.6	121.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	4,558,860株	2019年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	377,156株	2019年3月期	869,656株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	4,082,454株	2019年3月期3Q	3,983,716株

(注) 期末自己株式には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式(2020年3月期3Q 275,500株、2019年3月期 278,000株)が含まれております。また、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2020年3月期3Q 276,750株、2019年3月期 278,000株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 経営成績に関する説明 .....	1
(2) 財政状態に関する説明 .....	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、海外経済の低迷に伴う輸出の低迷や大型台風などの自然災害による生産・販売への影響に加え、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動から景気は緩やかに回復しつつありますが、依然として先行きが不透明な状況で推移致しました。

臨床検査薬業界におきましては、市場規模は横ばいから微増で推移するも、少子高齢化による将来的な人口の減少や医療費抑制政策の影響が懸念されます。

このような環境の下、当社の当第3四半期累計期間における売上高は、35億1千2百万円（前年同期比3.4%減）となりました。検査分野別では、生化学検査分野は、堅調に推移し17億1千4百万円（前年同期比7.1%増）、免疫検査分野は、16億7千1百万円（前年同期比12.9%減）となりました。また、その他の分野は、1億2千6百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

営業利益は、5億5千9百万円（前年同期比0.5%減）、経常利益は、5億6千1百万円（前年同期比2.9%減）、四半期純利益は、3億8千4百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

### 検査分野別売上高

（単位：千円）

		前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学的検査用試薬	1,554,323	42.7	1,661,355	47.3
	免疫血清学的検査用試薬	933,587	25.7	997,426	28.4
	その他	113,535	3.1	125,946	3.6
	計	2,601,446	71.5	2,784,728	79.3
商 品	生化学的検査用試薬	46,297	1.3	53,326	1.5
	免疫血清学的検査用試薬	986,289	27.1	673,934	19.2
	その他	1,812	0.0	924	0.0
	計	1,034,399	28.5	728,184	20.7
合 計	生化学的検査用試薬	1,600,621	44.0	1,714,681	48.8
	免疫血清学的検査用試薬	1,919,877	52.8	1,671,361	47.6
	その他	115,347	3.2	126,870	3.6
	計	3,635,846	100.0	3,512,913	100.0

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産の額は、68億6千1百万円となり、前事業年度末と比べ10億3百万円の増加となりました。流動資産は39億3千8百万円となり、前事業年度末と比べ11億7百万円の増加となりました。その主な要因は、商品及び製品の減少7千4百万円がある一方、現金及び預金7億9千4百万円、受取手形及び売掛金3億6千2百万円がそれぞれ増加したことによるものです。固定資産は29億2千3百万円となり、前事業年度末と比べ1億4百万円の減少となりました。その主な要因は、減価償却費の進捗1億1百万円によるものです。

当第3四半期会計期間末における負債の額は、24億6千3百万円となり、前事業年度末と比べ2億4千万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金1億9千7百万円、借入金9千万円などの増加によるものです。当第3四半期会計期間末における純資産の額は43億9千7百万円となり、前事業年度末と比べ7億6千2百万円の増加となりました。その主な要因は、配当金の支払い5千9百万円を行った一方で、自己株式の処分4億3千5百万円、四半期純利益3億8千4百万円をそれぞれ計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

医療業界では、医療費の増加と共に少子高齢化の進行や人口減少に伴う労働力の低下を背景に、医療制度の改革が進められています。当臨床検査薬業界におきましても、継続的な医療費抑制政策などにより、市場環境は今後、一層厳しさを増していくものと思われまます。

当社におきましては、全自動輸血検査機器「Erytra Eflexis」をはじめとした輸血検査関連製品（ゲルカラム用全自動及び半自動輸血検査装置並びに専用試薬）及び10月に上市した冷蔵多項目標準液リキッドキャリブレーター「カイノス」並びにクレアチニンキット「アクアオートカイノス CRE-IV試薬」に代表される多項目標準液を活用した腎機能・肝機能検査試薬を中心とする生化学検査試薬の拡販に注力しております。

このような状況の下、当社の2020年3月期通期業績につきまして、売上高につきましては、これまで通り50億円と予想は変えておりませんが、主に利益率の高い製品の伸長といった販売品目構成の変化等により、営業利益では6億5千万円、経常利益では6億5千万円、当期純利益については4億5千万円と、前回予想の2019年5月8日付「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」から上回る見込みです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,000	百万円 550	百万円 550	百万円 380	円 銭 103.00
今回修正予想(B)	5,000	650	650	450	121.98
増減額(B)－(A)	－	100	100	70	
増減率 (%)	－	18.2	18.2	18.4	
前期実績	4,670	581	596	385	98.57

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	952,763	1,747,646
受取手形及び売掛金	1,214,674	1,577,551
商品及び製品	377,952	303,818
仕掛品	63,277	69,980
原材料及び貯蔵品	194,908	209,724
その他	26,855	29,698
流動資産合計	2,830,433	3,938,419
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	605,325	584,940
土地	1,797,439	1,797,439
その他（純額）	169,184	153,093
有形固定資産合計	2,571,949	2,535,472
無形固定資産	178,335	148,438
投資その他の資産	277,844	239,528
固定資産合計	3,028,128	2,923,439
資産合計	5,858,562	6,861,859
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	441,859	639,069
短期借入金	450,000	640,000
未払法人税等	104,190	58,937
賞与引当金	119,775	61,000
その他	544,161	539,248
流動負債合計	1,659,986	1,938,256
固定負債		
長期借入金	500,000	400,000
株式給付引当金	3,153	2,978
役員株式給付引当金	9,406	16,349
その他	50,619	106,281
固定負債合計	563,179	525,608
負債合計	2,223,165	2,463,864
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	928,733	928,733
利益剰余金	2,598,018	2,854,619
自己株式	△764,706	△259,662
株主資本合計	3,593,459	4,355,103
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,937	42,890
評価・換算差額等合計	41,937	42,890
純資産合計	3,635,396	4,397,994
負債純資産合計	5,858,562	6,861,859

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	3,635,846	3,512,913
売上原価	1,827,227	1,702,760
売上総利益	1,808,619	1,810,153
販売費及び一般管理費	1,246,034	1,250,387
営業利益	562,584	559,765
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,499	5,482
為替差益	7,092	1,053
その他	12,923	2,509
営業外収益合計	25,515	9,045
営業外費用		
支払利息	6,641	6,216
手形売却損	495	146
その他	2,103	595
営業外費用合計	9,240	6,957
経常利益	578,859	561,853
特別利益		
固定資産売却益	106	—
特別利益合計	106	—
特別損失		
固定資産除却損	1,913	1,348
その他	35	—
特別損失合計	1,949	1,348
税引前四半期純利益	577,017	560,504
法人税、住民税及び事業税	172,401	136,996
法人税等調整額	10,400	38,800
法人税等合計	182,801	175,796
四半期純利益	394,215	384,708

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月13日開催の取締役会決議に基づき、第三者割当による自己株式490,000株の処分を行いました。この結果などにより、当第3四半期累計期間において自己株式が505,043千円減少し、当第3四半期会計期間末において自己株式が259,662千円となっております。